

当てはまるところに
を付けましょう。

3 (又は2年)年 組 番 氏名 ()

1 振り返ってみましょう。

各項目について具体的な場面・行動を挙げながら振り返らせましょう。

		当てはまる	当てはまらない
自己の理解能力	自己の職業的な能力・適性を理解し、それを受け入れて伸ばそうとする。		
コミュニケーション能力	多様な他者と場に応じた適切なコミュニケーションを図る。		
情報収集・探索能力	卒業後の進路や職業・産業の動向について多面的に情報を収集し検討する。		
職業理解能力	多様な勤労観・職業観を理解し、勤労・職業に対する理解・認識を深める。		
役割把握・認識能力	個人的・社会的役割や責任を理解し、役割を果たす。		
計画実行能力	職業についての総合的な理解に基づいて将来を設計し、進路計画を立案する。		
選択能力	自己の意志と責任で当面の進路や学習を主体的に選択する。		
課題解決能力	進路希望の実現を目指して、課題を設定し、その解決に取り組む。		

2 考えてみましょう。

1年間の振り返りから思ったこと、考えたことを書かせましょう。各教科・科目、特別活動の学習内容に応じて項目を変更するなどして、生徒の取組みを深めるものにしていきましょう。

あなたは、自分の職業的な能力・適性から、自分自身の伸ばしたいところはどんなところですか。(自己理解の深化と自己受容について)

あなたは、職業に就くこと、働くことはどのような意義や意味があると考えますか。具体的な職業を例にして考えたことを書きましょう。(選択基準としての勤労観・職業観の確立について)

職業調べや職場体験等をもとにして、できるだけ複数の職業の例をあげて考えさせましょう。

あなたは、生きがい・やりがいがあり、自己を生かせる生き方や進路を実現するために今後の3～5年について、どのような計画を考えていますか。(将来設計の立案と社会的移行の準備について)

将来希望する職業に就くための今後の進路計画について書かせましょう。(ライフプランなど将来の設計なども踏まえて) 実際に行動に移せることなど記載させ、実行できるよう指導・助言を行いましょ。

あなたは、今年度、将来設計、進路計画の実現を目指してどのような課題を設定し、その解決に向けてどのように取り組みましたか。(進路の現実吟味と試行的参加について)

3 現在の進路希望、又は内定・合格した進路先

・()年：希望する進路 就職(), 進学(大学 学部 学科, 専門学校)

4 先生等からのアドバイス

先生から
.....
生徒の長所、得意なこと、頑張っていたことなどを認める肯定的な内容やさらに取り組んだらよい内容など総合的な所見を記述しましょう。(保護者や事業所等でお世話になった方にいただいたことばなどもあれば記述)

()から
.....

これまでの学習について書きましょう。

例)

職業調べについて 学習内容に応じて項目を変更するなどしましょう。

職業見学・職業体験・インターンシップ等について

期日 月 日 () 教科等 () 場所 ()

・学んだこと

体験の中から、学んだことや考えたことを書かせましょう。(何のために働くのか、仕事の社会的役割や意義、自分にふさわしい仕事や生き方など)

・考えたこと

・指導・助言を受けたことや心に残った言葉